労働運動ノ前途ハ闘争セラルル共存共
業者組合ハ大会ニ大ナル期待ヲ掛ケテ社会的
ノ争中ニヨレバ労働者ガ常ニ要求スルトコロガ斯
状態ニシテ居ル生レシ資本ノ勢力ガ露骨ニナリタル
タ結果デアル故ニ、労働ノ階級ヲ見タル時、全国組織
労働農民党ト資本ノ勢力ニ対抗シ得ルコトハ
疑問デアル力ハ至難ナル時ニ於テ実業組
業者組合ガ大十十組織ヲ採ツテ沈滞セル空気
ヲ一、相利ノ挽回サレルコトノ如キ結果ヲ採ツ

一、関東木工組合、　松本君

資本ニ対スル闘争ハ個々ノ資本家ヲ対手ニセ
ズシテ、全資本ヲ対手ニ七十七名十四支ト述ベル

3.

一、横浜工信会　長谷川君、

資本ノ攻勢ト失業問題ノ状勢ヲ述ベ大同団
結ヲ説キ、資本ノ攻撃ヲ絶叫ス、

△資格審査委員長、吉村茂一君　審査
ノ結果、組合代表数二七〇名、出席一三三名ト発表ス
但シ未代表者ノ正式代表者ハ保留シ、大会承認、

一、経過報告、　松岡駒吉
大正十五年九月二十日（附録）機関紙　二頁

経過報告ヲ承認、
経過報告問題ノ第、大阪ノ経過ヲ述ベ自治会
北海道トノ提携問題ヲ論ジ、市長松井氏

財團法人協調會